

公表

放課後等デイサービス 事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドハートたかきせブリエ			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日		～	2025年 12月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	2025年 11月 25日		～	2025年 12月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	感覚統合を意識した遊びや認知機能を強化するコグトレを実施し、身体面、学習面、社会面すべての土台を包括的に整える支援をおこなっています。	スケジュールの中に積み上げたい活動を負担にならない程度に取り入れています。また、専門的支援計画を作成し、個々に必要な支援をおこなっています。	「やってみたい」「できた」を多く体験できるよう、楽しみながら参加できる環境作りに努めます。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	実施している訓練や周知すべきこと等、取り組みをおこなっているものの、伝わり方が不十分な場合があります。	実施後等、その時だけの周知となっていることが考えられます。	ニュースレターの配布時等に口頭で説明をおこない、確実に確認していただけるようにしていきます。また、保護者会に多く参加していただけるよう、内容の検討をおこないます。
2			
3			

公表

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果

事業所名 チャイルドハートたかさせプリエ

公表日 2026年 2月 15日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		2つの支援室を活用し、静と動の活動をおこなっています。全員で活動できる広さも確保できています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		基準人員プラス2名の配置で支援をおこなっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		二階が活動スペースとなっているが、肢体不自由なこどもはおらず、安全面での配慮をおこなっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		支援終了後には毎回清掃と除菌、整理整頓をおこない、それぞれの活動に合わせて支援室を活用しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		こどもが一人きりにならないよう、職員が見守る形で使用できる場所を設けています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		入社してすぐ研修をおこなっている。また、全員実施をしています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		会議やミーティングで周知をおこない、対策会議を実施しています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日の支援の振り返りや当日の支援のミーティングをおこない、職員間の理解を深めるよう努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7		外部評価はおこなっていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7			フランチャイズ本部での定期的の実施している研修に参加しています。また外部研修や勉強会への参加をおこなっています。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		事業所で提供している支援内容を元に、支援プログラムを作成し、公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		毎回個々に実施をおこなっている。今後も、継続していきます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		日々の記録、月一回の評価会議で職員全員が個々の状況を把握し、原案会議で最適な目標設定をおこなっています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		計画の共有をおこない、毎回支援の振り返りをおこなっています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		保護者様よりご提供いただいた検査結果や、ご家庭、学校での様子等の情報共有をおこない、状況の把握に努めています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		職員間の情報共有、保護者様や学校、各関係機関との連携を取りながら、個々に必要な目標設定をおこなっています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		毎日のミーティングや月一回の法人での職員会議にて意見を出し合い、決めています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		利用時間に合わせ、さまざまな体験ができるよう、都度ミーティングをし、こどもに合わせた活動をおこなっています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		日々の記録や月一回の評価会議で、職員全員が個々の状態を把握し、最適な目標設定をおこなうよう努めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎日、前回の振り返りと当日の支援ミーティングをおこなっています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		当日は送迎業務で時間確保が難しいため、翌日の午前中に必ずおこなっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		前日の記録をもとに、毎日支援会議をおこなっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		毎月、個々の評価会議をおこなっています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		ガイドラインに沿って活動をおこなっています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		大まかなスケジュールは設定していますが、活動の中で自己決定できる場面を設けています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		日頃の状況を見て、把握している職員が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		必要に応じて会議等をお願いし、連携を取っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		情報共有をおこないやすいよう、学校の先生との関係性構築に努めています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		必要に応じて連携を図る体制を整えている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		7		今のところ該当者がいなかったため、未実施となっています。今後、必要に応じて実施していきたいと思います。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		7		今のところ未実施となっています。必要に応じて検討していきたいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		放課後児童クラブとの交流は現状として厳しい状態です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		7		今のところ参加はないが、機会があれば参加したいと思っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時、お電話、連絡帳にて情報共有をおこない、共通理解に努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		保護者会での勉強会や面談等をおこない、寄り添う支援に努めています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時、計画書更新時、初回請求月、法改正時等、必要な時期におこなっています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		確認をおこなう機会を意識して設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		計画書原案作成時と計画書作成時、保護者様と児童に説明をおこない、ご署名いただいています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		日頃から寄り添う支援に努めています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		保護者会、親子レクレーション等実施し、保護者同士、きょうだい同士の関わりの機会を設けています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		相談窓口を設定し、迅速な対応ができるよう備えています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		毎月の会報誌（ニュースレター）、ホームページ内のブログ等で発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		書類は、鍵付きの書庫で保管しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		該当児童や保護者様には、分かる方法で対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		今後、検討していきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		契約時に保護者様へ周知しています。職員は定期的に研修や訓練をおこなっています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		年に一回消防総合訓練を実施し、その他の訓練もおこなっています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		情報共有を常に意識し、こどもの状況把握に努めています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		該当児童には指示書の提出をお願いしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		定期的な訓練や研修に参加し、職員全員で安全管理をおこなっています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		契約時に説明をおこない、実施した際には送迎時や連絡帳、会報誌にて報告しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハットや事故報告については毎月職員会議にて共有し、検討会議をしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		定期的に研修をおこなっています。また日頃より支援についての困っていることや悩み等、発信しやすい環境作りに努めています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		契約時に説明をおこなっています。現在該当児童はいません。	